

和光市議会議員

29歳

無所属



議員活動 3年目に突入です!!

初心を忘れることなく、今まで以上に「顔の見える活動」に取り組んでまいります。

# 井上わたると

## 新しい和光をつくる会 第16号

～ 配信 ホームページ ～

あなたは 14万7901 番目の読者です。 ← 前号までにお届けした枚数です。

聞いてほしい話があります!

### 街頭演説

に耳を傾けるつもりで読んでください!

市民の皆さん、こんにちは。井上わたるです。

昨年度、和光市議会は12月議会で大和中学校体育館改築工事の一旦見直し、そして3月議会では、一般会計予算の否決という判断をしました。



これらから見えてくる【市役所の課題】、それは  
変えるべきは市役所の根っこの部分にあるということです!

具体的に言います!

作って、使ってもらってこそ公共施設は市民のためになる!  
という点を再認識すること

そして、

公共施設の計画を立てるまでの調査が不十分!  
という点を直すこと

この2つを改めない限り、私たちの貴重な税金の  
使い道は市民の望む形にはなりません!

それでは

具体的な事例をご覧ください!



お知らせ

「ホームページ」でも活動報告をしています。  
アドレスは <http://inouewataru.com>



「井上わたるの和光ブログ」随時更新中。  
<http://inouewataru.blog.shinobi.jp>  
ブログは携帯でもご覧になれます。



QRコード

◆井上 航 (わたる) の経歴◆

昭和54年生まれ 29歳

平成14年 立命館大学 法学部 環境生活法コース 卒業

平成14年 株式会社パソナ 入社

平成16年 株式会社メディカルケアーズ・ジャパン 設立・入社

平成17年 営業譲渡で株式会社シグマスタッフに。

平成19年 和光市議会議員 初当選 (2,344票 第2位)

文教厚生常任委員会、会派「新しい風」

最終ページには切り取って使えるハガキがついています。皆さまからのご意見・ご質問お待ちしております。

具体的な公共事業の事例を取り上げ、検証します。(所在地は右地図ご参照ください。)



## ① 総合体育館

平成 19 年にオープンした総合体育館。  
その利用率を検証していきます。

【3月議会の「一般質問」で取り上げました。】

### 検証A) トレーニングルーム

**前提** ランニングマシンが6台、バイクが7台、そのほか有酸素マシンとウエートマシンが12台、合計で25台ほどのトレーニングマシンがある。

**利用状況** 月平均利用者は、2,000人程度。(例：平成21年1月利用者数 2,121人)



ここで皆さんに伺いたいと思います。この「2,000人」という利用者数。多いと思いますか？ 少ないと思いますか？

**A** 私は最初に聞いた時は「結構多いな」と思いました。でも少し視点を変えましょう！  
具体的に1月の利用状況をもとに1時間あたりの平均利用者を検証していきます。

1月の利用者 2,121人 ÷ 1月の営業日数 27日 = 約78人 (⇒1日の平均利用者)

1日の平均利用者 78人 ÷ 1日の営業時間 16時間 (朝7時～夜11時) = 約4.9人

1時間に約4.9人、5人に達していません。加えるならば、25台あるトレーニングマシンのうち、20台は空いていることになります。

### 検証B) メインアリーナの卓球・バドミントンの個人利用

**前提** 毎週 火・水曜日に卓球とバドミントンが個人利用できます。  
卓球台は20台、バドミントンコートは5面あります。

**利用状況** 月平均利用者は、400人程度。(例：平成21年1月利用者数 414人)

トレーニングルームと同じように1時間あたりの利用率を見てみましょう！

1月の利用者 414人 ÷ 1月の火曜日・水曜日の回数 8日間 = 約51人

1日の平均利用者 51人 ÷ 1日の営業時間 16時間 (朝7時～夜11時) = 約3.2人

1時間に約3.2人、つまり、1時間平均1組～2組の利用状況という計算になります。

提言

「使われてこそその公共施設」の視点に立てば、総合体育館の利用状況は課題が多いです。(20億円で建て、8,500万円の維持管理費が毎年掛かります。)大切なのは、計画を立てる前に利用実数を予測し「市民要望はあるが、市民全体でどれくらい利用・ニーズがあるか？」という調査です。『事前の利用予測の精度アップ』こそ、今後の財政健全化のカギになる、と私は考えます！



## ② 大和中学校体育館 改築

12月議会で一旦見直しとなった改築計画。  
市のニーズ調査の結果は…??

【12月議会の審議 & 3月議会の「一般質問」で取り上げました。】

当初の  
計画

当初、市役所は「学社共用」という方法で、平日昼間でも体育の授業のない時は市民が使える体育館として改築する計画を立てていました。（その理由は「新倉・下新倉地区の方のスポーツの充実」という説明をしています。）

調査を  
実施

しかし、12月議会で見直し（補正予算の修正）になった後、スポーツ関連団体15団体に聞いたところ、13団体から「学社共用でなく教育優先で」との回答がありました。生徒・保護者の声も同じく教育優先で、との声でした。

もし、12月議会で補正予算を認めて、当初の計画通りに進めていたら、生徒も市民も望まない方針で、8億円以上と見られる工事がスタートしていました。

これこそ私が指摘した課題を顕著に示した事例といえそうです。計画を固める前にこそ市民の声が必要！と考えます！



最後になりますが、今回お話しさせていただいた、「市役所の根っこの部分を変えるにはどうしたらいいか?」、皆さまも是非一緒に考えてください。ご静聴・ご精読ありがとうございました。

この冊子をご覧ください。



これは「**総合振興計画**」といいます。

現在、「第3次総合振興計画」に基づいて行政運営されています。  
「第3次総合振興計画」の期間は2001年～2010年です。  
つまり、あと2年間で、次の第4次に移行するのです。

「第4次総合振興計画」は、2011年から2020年までの10年間です。  
つまり、今度の選挙で選ばれた市長が、まず今年度・来年度で計画を立てます。  
そして、2011年からは、その計画をもとに市政運営を進めるのです。  
そういう節目の選挙であることを是非皆さまに知っていただきたいと思います。

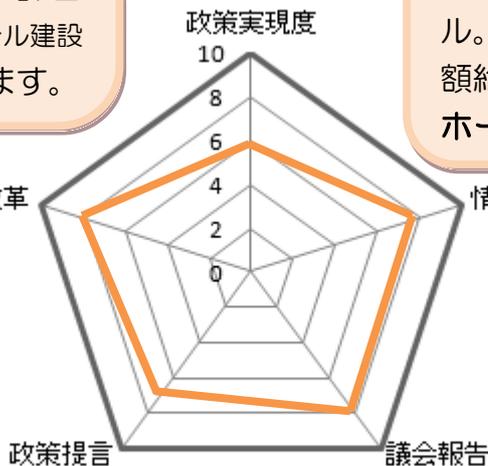
# 5月17日(日) 和光市長選挙

## 「この先の10年」を誰に託すか?の選挙です

## 2年間の議員活動を振り返って ～反省と今後の課題～

皆さまに与えられた4年間の任期のうち半分が経過しました。昨年度は、特に激動の議会が続いたこともあり、あっという間に過ぎました。そこで2年間の振り返り、実績・課題・反省点を次の3年目の活動に活かしてまいります。

**政策実現度** 調査不十分な計画中止に貢献（例：外環道路上ホテル建設等）今後も実績を重ねていきます。



**情報公開** ホームページをリニューアル。政務調査費の公開も実施。また、定額給付金の情報を市役所に先駆け『配るホームページ 第15号』にて情報提供

**議会改革** 「議会基本条例」の制定に向け、先進例を研究中。休日議会のPRにも会派で取り組む。

**議会報告** 毎議会後必ず街頭活動と市内配布を実施。

**政策提言** 市議会での提案に留まらず政府に提出する「介護職員の待遇改善&人員不足解消を求める意見書」の発案者となりました。その他、自治体でも派遣社員を正規職員として雇用できるように「特区制度」への提案も行いました。

しかし…まだまだ市内全域には配ることができていません。配布範囲を広げることが次の課題です。

キリトリ

郵便はがき

〒 3 5 1 - □ □ □ □



(注意)

お手数ですが、50円切手を貼って投函してください。

井上 わたる と 新しい和光をつくる会 事務所 行

あなたの市政に対するご意見・要望・疑問などお気軽にお寄せください。「配るボランティア」をしてくださる方はその旨をご記載ください。

キリトリ

現在の配布頻度は右地図の

- は年2～4回のエリア
- は年1回のみエリア

そこで...  
お願いします！

配るボランティアさん  
募集!!



100枚単位でお願いしています。配布エリアも応相談。地図も用意いたします。ちなみに良い運動にもなります！（私も座りっぱなしの議会の後、チラシ配りをすると1～2kg痩せます。）左のハガキ、または下記までご連絡下さい。

お名前(フリガナ)	生年月日 年 月 日	おところ 和光市
電話	E-Mail	

※匿名でも可。可能な範囲でご記入ください。

お問い合わせ・発行元：「井上わたると新しい和光をつくる会」